

対象案件	史跡旧島松駅逕所整備基本計画
意見募集期間	令和4年2月3日(木)から令和4年3月4日(金)まで
担当部署(問合せ先)	エコミュージアムセンター知新の駅 電話 011-373-0188
意見提出件数	意見提出者数 2人
	意見提出件数 2件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
<p>駅逕所の整備により、市内外からの観覧者が集うにぎわいのある場所として活用するということに対して、より有効な環境整備として、関連商品やグッズ類、資源活用での商品等が購入できる商品販売コーナーの確保が重要な環境整備の一つと考えます。</p> <p>基本計画の第1章7ページ上段に記載のある基本方針策定の理念からすると、その場所で誕生した資源等を活用した商品が、その地で購入できる状況は、より理解を深めることが出来ることに加え、歴史観光資源としてとらえる施設として、そうした商品がその場で購入できる環境は重要な取組となります。</p> <p>関連した取組内容は、5章整備基本計画の90ページに記載の記念品の販売に関する項目はあるものの、更に踏み込んだ商品販売コーナーの設置が重要です。</p> <p>市内には、市の教育目的での取組の他に、中山久蔵翁・赤毛米による取組事例があり、赤毛米を使用した商品開発も進んでいます。関連したグッズ類も商品化されています。記念品の他にも、こういった商品等も取扱いし、魅力ある販売コーナーの設置も、集客につな</p>	<p>販売コーナーに関しましては、観覧者が集うにぎわいのある場所づくりの要素でありますことから、計画内におきましても、記念となる土産品等の販売について記載しているところであります。</p> <p>販売コーナーにつきましては、今後、関係機関の皆さまなどとも協議を行い、史跡の価値を高めていけるよう、適切な方法を取り入れ進めていきたいと考えております。</p>

がる大きな要素と考え、商品販売コーナーの設置を願うものです。

建物だけではなく明治 14 年から明治 17 年頃の島松周辺や今の北広島市全域の風景や景観がしのばれるものにしていただきたい。

北広島の先人たちの努力や苦勞に思いをはせ歴史の流れを感じられるものにするためです。

駅逡所の周辺の整備に関しましては、旧島松駅逡所を中心に、自然環境や景観と調和したものとなるよう計画しているところであります。駅逡所に係る明治期の歴史につきましても、観覧者の方々の理解が深まるよう配慮し進めてまいりたいと考えております。